

令和6年12月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、33点中、27点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- 農薬を検出した6点（ながいも、こねぎ、キウイフルーツ、オレンジ、にら、セロリ浅漬）についても、大庄基準（国の基準の1/2）以下であり、安全性を確認致しました。

分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品 目 名	産 地 (加工地)	生 産 者 等	検 出 農 薬 (用 途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	だいこん	神奈川	JA三浦市	検出なし	—	—	—
2	剥きにんにく	中国	1202	検出なし	—	—	—
3	ながいも	青森	1203	メタラキシル(殺菌剤)	0.1	0.2	0.4
4	こねぎ	大分	1204	アゾキシストロビン(殺菌剤)	1	5	10
5	みずな	栃木	1205	検出なし	—	—	—
6	トマト	熊本	1206	検出なし	—	—	—
7	ピーマン	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—
8	赤パプリカ	ニュージーランド	1208	検出なし	—	—	—
9	ししとう	高知	1209	検出なし	—	—	—
10	しめじ	長野	JAながの	検出なし	—	—	—
11	トレビス	アメリカ	1211	検出なし	—	—	—
12	かぶ	栃木	1212	検出なし	—	—	—
13	せり	茨城	浦みつば連合出荷組	検出なし	—	—	—
14	小菊	愛知	温室園芸農業協同	検出なし	—	—	—
15	セロリ	静岡	JAとびあ浜松	検出なし	—	—	—
16	グレープフルーツビー	メキシコ	1216	検出なし	—	—	—
17	キウイフルーツ	アメリカ	1217	フルジオキシニル(殺菌剤)	1	10	20
18	サンチュ	愛知	ファーム毛利	検出なし	—	—	—
19	ながねぎ	新潟	1219	検出なし	—	—	—
20	はくさい	愛知	JAあいち豊田	検出なし	—	—	—
21	ごぼう	青森	1221	検出なし	—	—	—
22	オレンジ	オーストラリア	1222	ピリメタニル(殺菌剤) フルジオキシニル(殺菌剤)	2 1	5 5	10 10
23	ミニトマト	愛知	JAひまわり	検出なし	—	—	—
24	にら	茨城	1224	クレソキシムメチル（殺菌剤）	1	12.5	25
25	精米（まっしぐら）	千葉	1225	検出なし	—	—	—
26	精米（あいちのかおり）	愛知	1226	検出なし	—	—	—
27	鶏砂肝串	タイ	1227	検出なし	—	—	—
28	刻みゆず	日本	1228	検出なし	—	—	—
29	蟹みそ	(日本)	1229	検出なし	—	—	—
30	冷凍アスパラガス	中国	1230	検出なし	—	—	—
31	いくら醤油漬	アメリカ	1231	検出なし	—	—	—
32	セロリ浅漬	(日本)	1232	プロピコナゾール(殺菌剤) ベルメトリン(殺虫剤)	0.01 0.01	0.01 0.01	0.01 0.01
33	醤油加工品	(日本)	1233	検出なし	—	—	—

- 注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。
- ② ppm ： パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

＜参考＞

- ① 調査対象食材(検体)の抽出方法
大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。
- ② 残留農薬の分析方法
GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。
- ③ 分析対象農薬
254成分(殺菌剤68,殺虫剤105,除草剤74,植物成長調整剤4,害害軽減剤3)
- ④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。